

組立・施工説明書

前面パネル テラス屋根

《お願い》

商品の組立て、施工に従事される方を対象とした説明書です。
商品を長く安全にお使いいただくための、商品の組立方法、施工方法をまとめたものです。本書をよくお読みいただき、安全に正しく組立て、施工を行ってください。

'19-2月 発行

はじめにお読みください



このたびは、本商品をご採用いただき、誠にありがとうございます。

- 本説明書は専門知識を有する業者様向けの内容となっております。
誤った方法で作業を行うと、不具合につながるおそれがあります。
作業には危険が伴いますので、専門知識を有する業者様が行ってください。
- 本説明書は、必ず組立て、施工される方にお渡しください。
お施主様向けの取扱説明書は、必ずお施主様にお渡しください。
- 本説明書は「前面パネル テラス屋根」の組立・施工について説明しています。
本体（前面パネル用間柱）・前面パネルすき間隠しの組立て、施工については各同梱の説明書を参照してください。
- 本説明書は、1人施工を想定した組立・施工方法で説明しています。
パネル組立後、柱に取付ける方法でも施工できます。








本書内の表記

- 商品の組立て、施工をしていただくうえで、人身事故や物的損害を未然に防止するため、守っていただきたいこととして、下記のような警告表記をしています。
内容をよくご理解のうえ、商品の組立て、施工を行ってください。

警告／注意／お願い

表記	意味
 警告	取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度
 注意	取扱いを誤った場合、使用者が通院加療の必要な傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度
お願い	取扱いを誤った場合、使用者が通院加療の必要のない程度の傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度

その他の表記

表記	意味
 改訂	商品や作業に変更があったことを示しています。 必ず変更点を確認のうえ、作業を行ってください。
 ご注意	作業上の注意して頂きたい内容を示しています。
 Check	確認して頂きたい内容を示しています。
 ポイント	商品の組立・施工を行う際の作業のポイントを示しています。
 電気工事	電気工事士の資格を有する方が行う作業を示しています。
 電動ドライバー禁止	電動ドライバーを使用してはいけないことを示しています。
 シーリング材	必ずシーリングを行って頂きたい箇所を示しています。

もくじ

もくじ	P.1
安全にお取り扱いいただくために	P.2
作業前の確認	P.3
全体構成図	P.3
寸法図	P.4
商品断面図	P.5
組立・施工	P.9
組立の順序	P.9
連結部の組立 (2.5 間以上の場合)	P.9
部品の取付	P.10
枠の取付	P.11
パネル材の取付	P.14

安全にお取り扱いいただくために

⚠ 注意

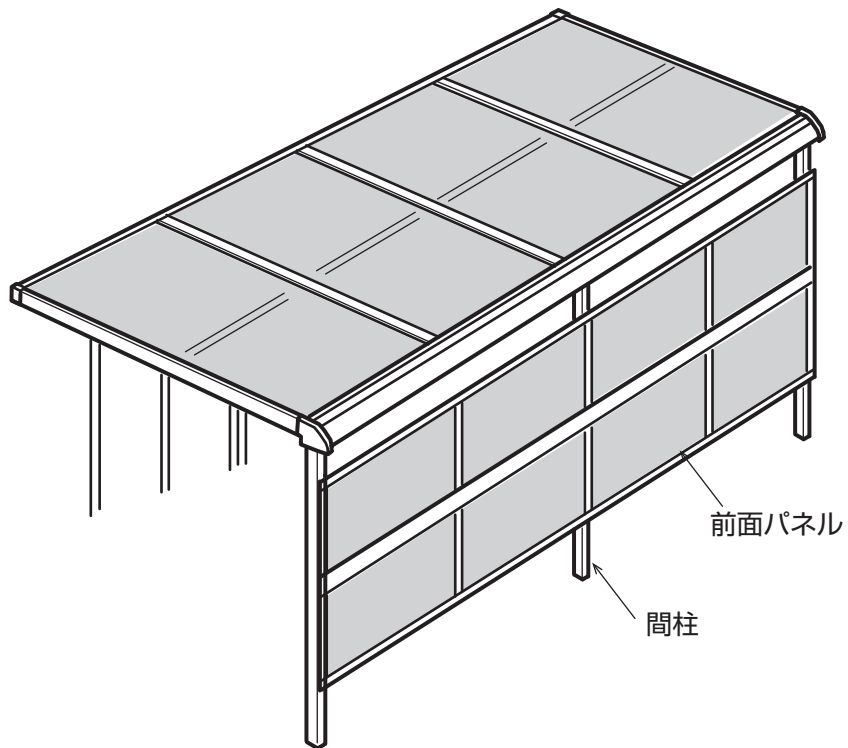
- 本商品の組立て、取付けは、所定のボルト・ねじを使用し最後まで締付けてください。締付け不良は漏水や事故につながるおそれがあります。



- 作業を行う際は、作業に適した服装で、適切な保護具（保護帽、安全帯、眼・耳・手・足の保護具）を着用し、安全に作業を行ってください。
- 作業場所の整理整頓を行うとともに、照度などの安全作業ができる作業環境の確保を行ってください。
- 高所作業では、安全確保や倒壊防止などの安全作業のための必要な措置を行ってください。
- 商品の運搬、組立て、取付けは相応の人数で行ってください。
- 作業は各作業工程を考慮して進めてください。
また、国家資格、技能講習、特別教育が必要な作業は、有資格者が行ってください。
- 作業者が相互に安全、健康状態について確認を行ってください。
- 事故が発生した場合は作業を中断し、安全を確保のうえで、ただちに手当てを行ってください。

作業前の確認

全体構成図



寸法図

単体

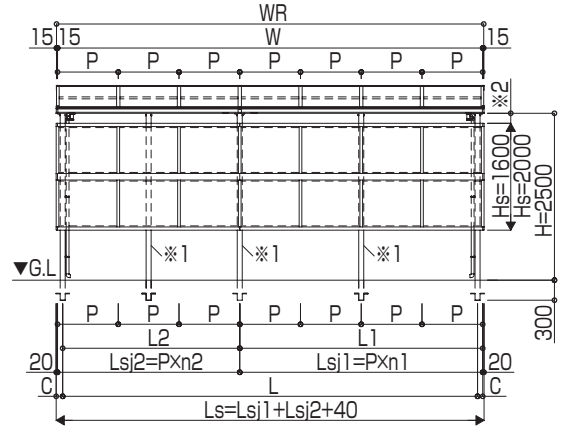
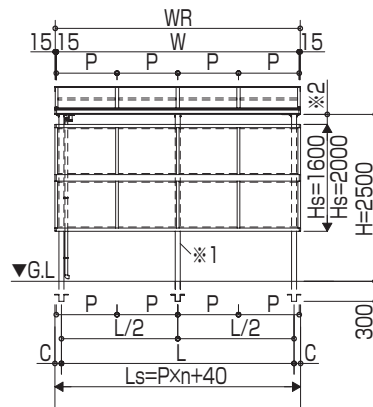
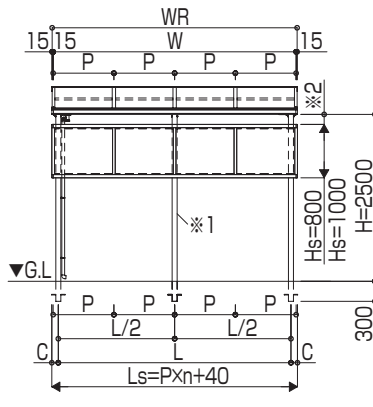
1～2間

≪ 1段タイプ ≫

: H_s = 800、1000 ≫

≪ 2段タイプ ≫

: H_s = 1600、2000 ≫



地域間	呼称幅	Ls	P	n	L C:(標準)	C (標準)
関東間	1間	1860	910	2	1665	97.5
	1.5間	2770		3	2575	
	2間	3680		4	3485	

地域間	呼称幅	Lsj	P	n1, n2	C (標準)
関東間	1間	1820	910	2	97.5
	1.5間	2730		3	
	2間	3640		4	

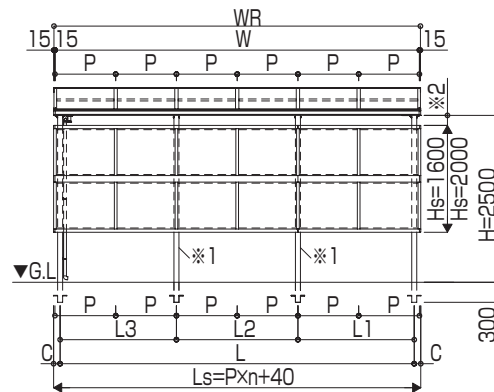
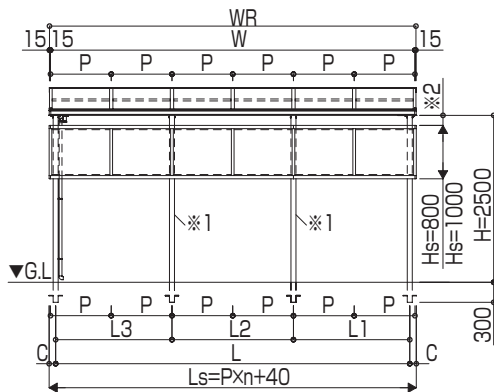
2.5～3間

≪ 1段タイプ ≫

: H_s = 800、1000 ≫

≪ 2段タイプ ≫

: H_s = 1600、2000 ≫



※1 間柱は、柱ピッチが2000以下の範囲で移動可。
間柱は、間口1間の場合には使用しない。
※2 前面パネルすき間隠しを取付ける際の寸法。

地域間	呼称幅	Ls	P	n	L C:(標準)	L1	L2	L3	C (標準)
関東間	2.5間	4590	910	5	4395	1287.5	1365	1742.5	97.5
	3間	5500		6	5305	1742.5	1820	1742.5	

前枠種類	RA	FA	RB	FB	RC	FC
前枠断面						
すき間寸法	145		115		90	

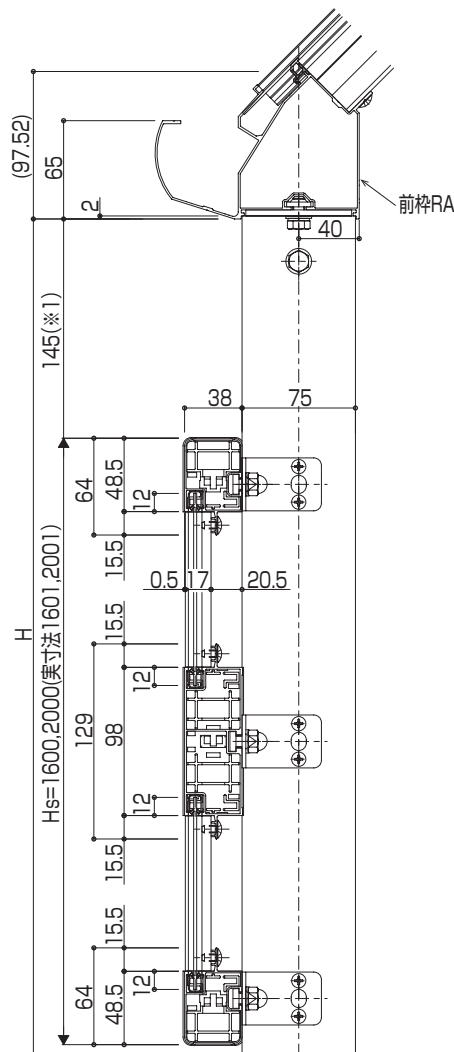
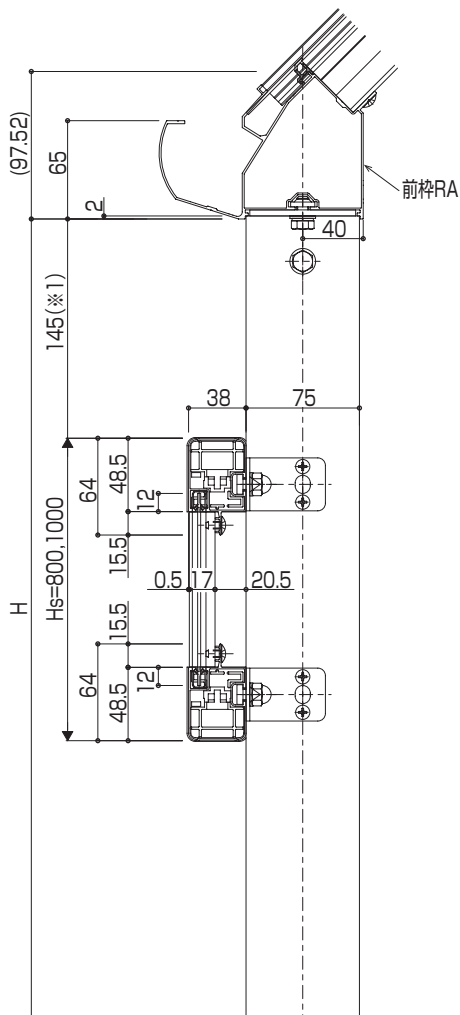
(単位: mm)

商品断面図

前枠 RA・FA

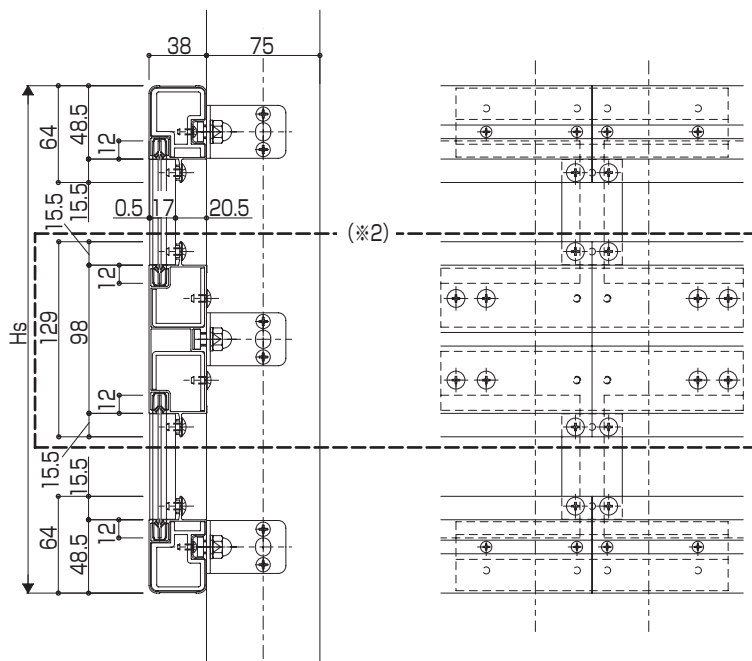
《 1 段タイプ : Hs = 800, 1000 》

《 2 段タイプ : Hs = 1600, 2000 》



・ Hs=800は2階(6m)まで取付可

パネル連結部



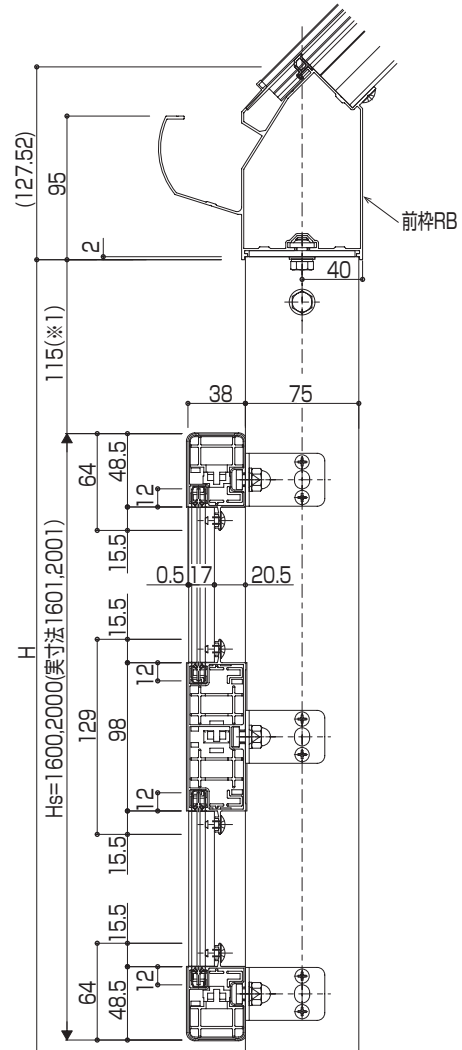
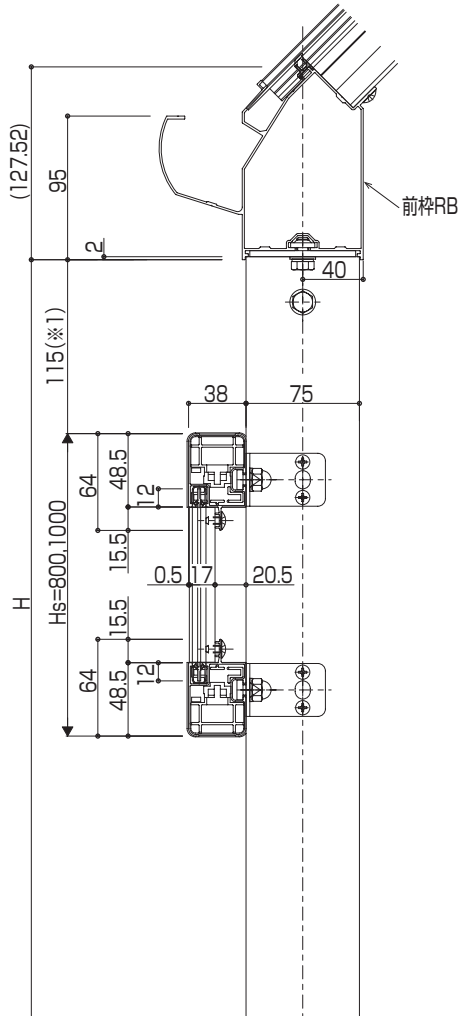
- ※1 前面パネルすき間隠しを取付ける際の寸法
- ※2 H16以上の場合

(単位 : mm)

前枠 RB・FB

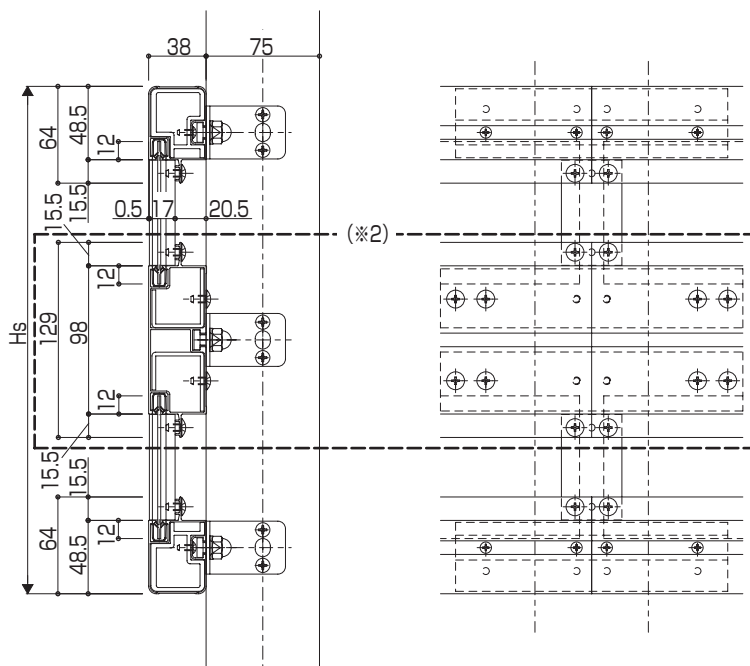
《 1 段タイプ : Hs = 800、1000 》

《 2 段タイプ : Hs = 1600、2000 》



・ Hs=800は2階(6m)まで取付可

パネル連結部



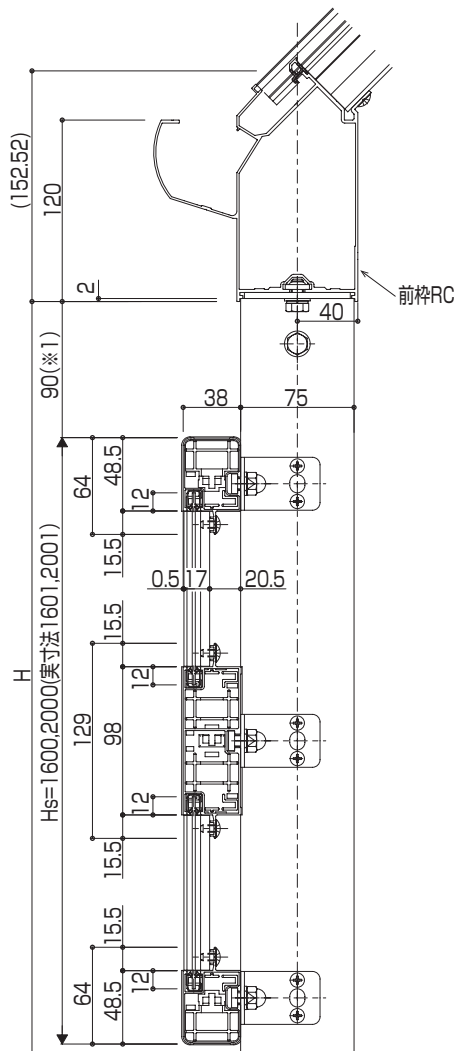
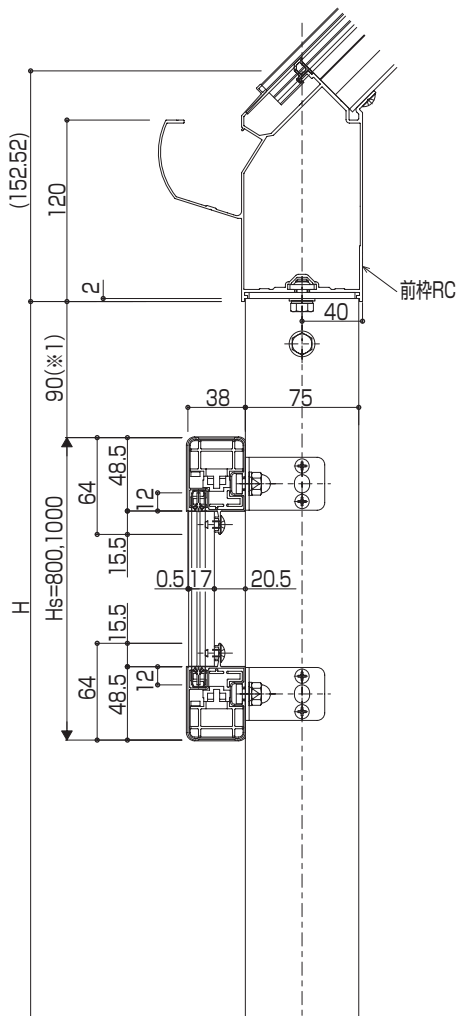
- ※1 前面パネルすき間隠しを取付ける際の寸法
- ※2 H16以上の場合

(単位 : mm)

前枠 RC・FC

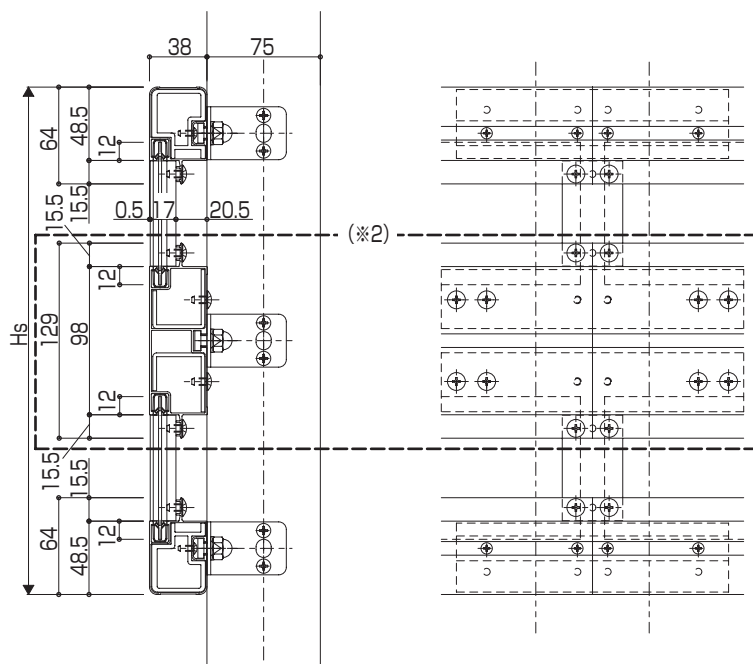
《 1 段タイプ : Hs = 800, 1000 》

《 2 段タイプ : Hs = 1600, 2000 》



・ Hs = 800は2階(6m)まで取付可

パネル連結部

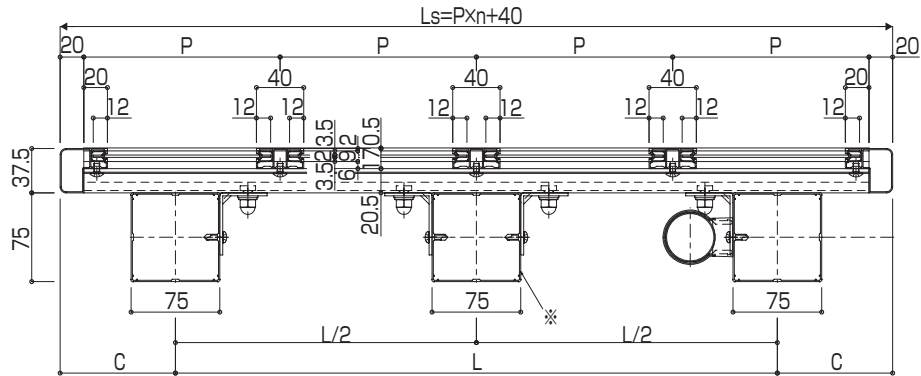


- ※1 前面パネルすき間隠しを取付ける際の寸法
- ※2 H16以上の場合

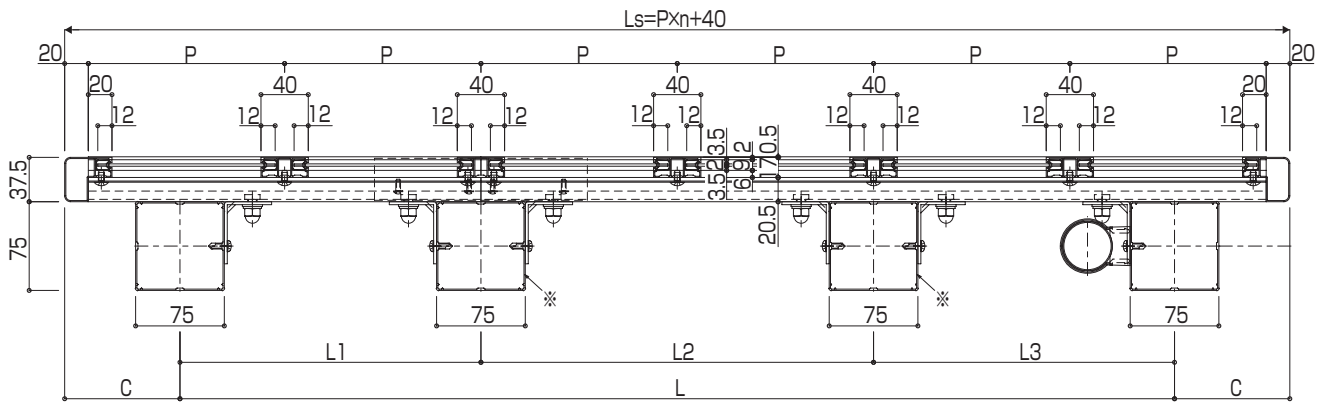
(単位 : mm)

単体

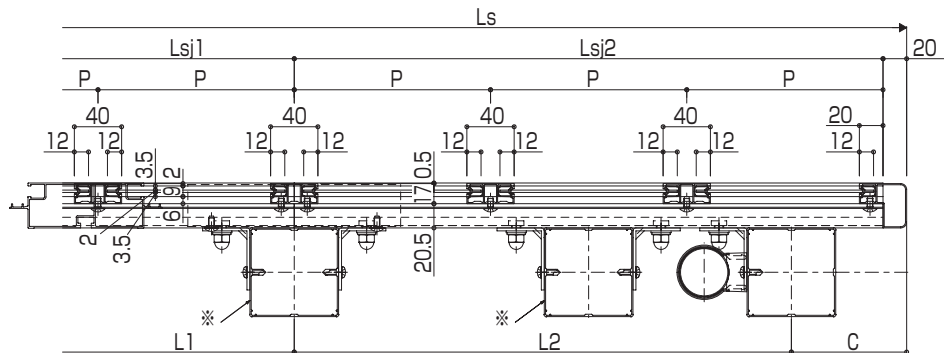
1～2間



2.5～3間



連結



※ 間柱は、間口1間の場合には使用しない。

(単位 : mm)

組立・施工

組立の順序

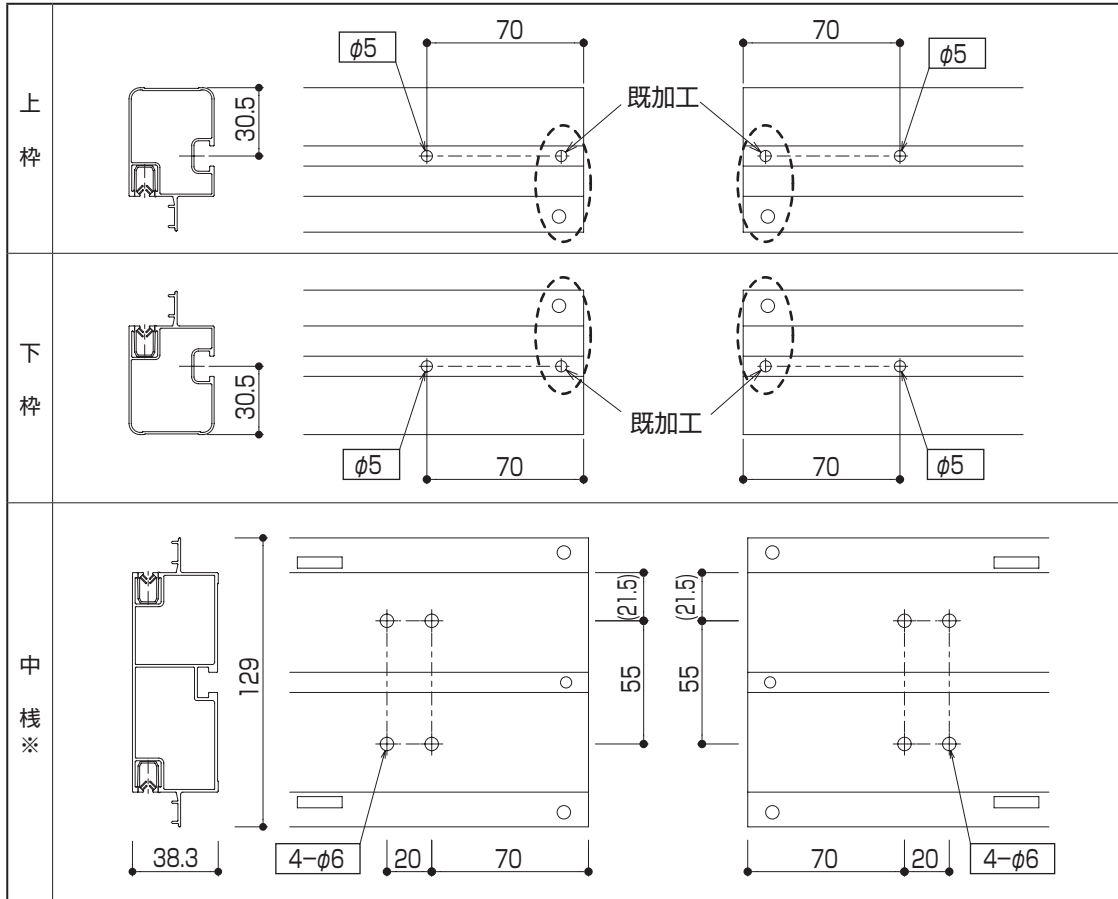
- 前面パネル用間柱・前面パネルすき間隠しを併用する場合は下記の順序で組立てください。



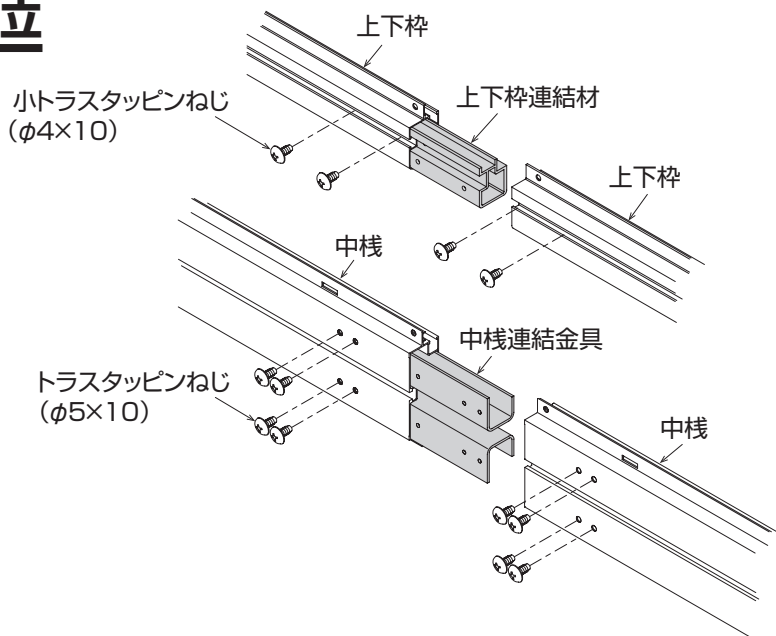
連結部の組立 (2.5 間以上の場合)

上下枠 (中棧) の加工

※ Hs \geq 16の場合



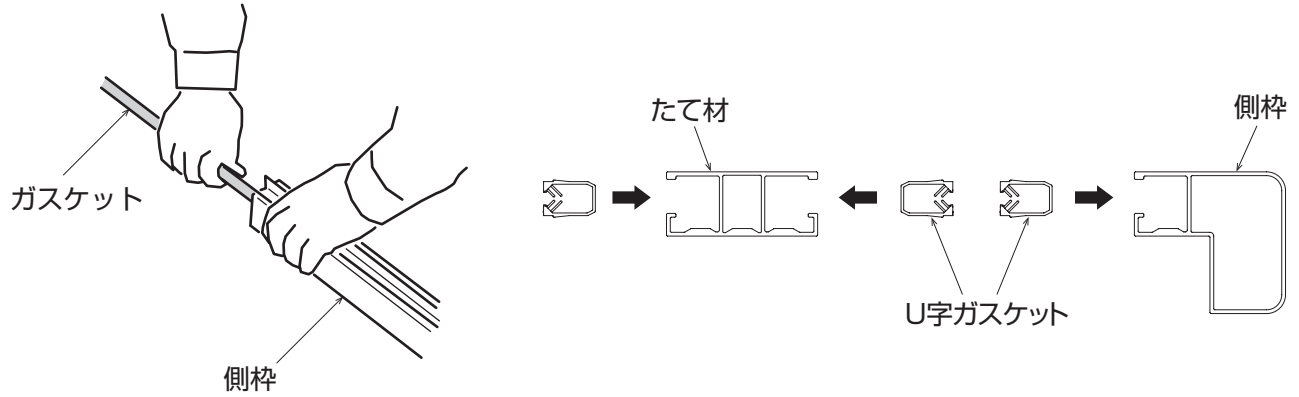
連結部の組立



(単位: mm)

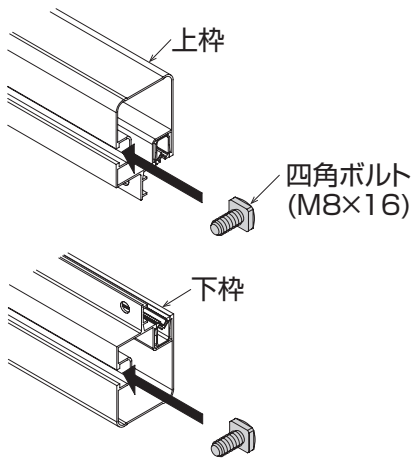
部品の取付

ガスケットの取付

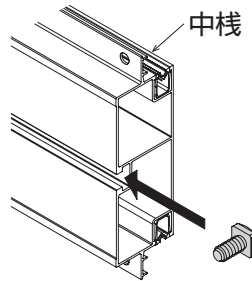


四角ボルトの取付

1. 四角ボルトを上枠・下枠に指定数挿入してください。
Hs \geq 16の場合、中棧にも四角ボルトを挿入してください。

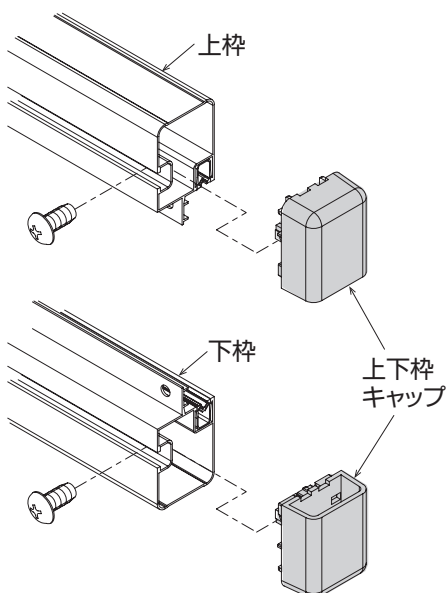


Hs \geq 16 の場合

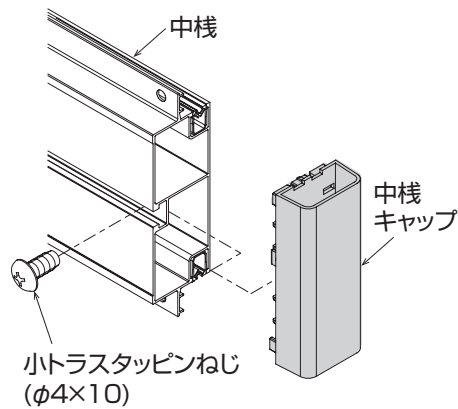


地域間	呼称幅	四角ボルト挿入数
関東間	1 間	2
	1.5 間	4
	2 間	4
	2.5 間	6
	3 間	6

キャップの取付



Hs \geq 16 の場合



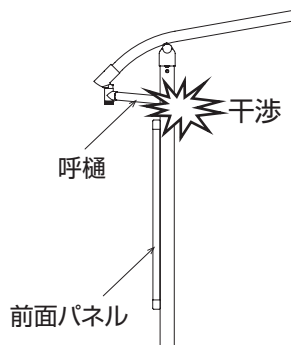
(単位：mm)

枠の取付

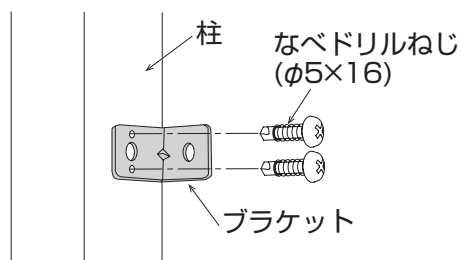
上枠ブラケットの取付



- 柱奥行移動タイプの場合、ブラケットの取付高さに注意してください。前面パネルと呼樋が干渉するおそれがあります。
- 同梱のソケットは前枠RC、FCの場合のみ使用します。



間柱の場合、反対側にもブラケットを取付けてください。

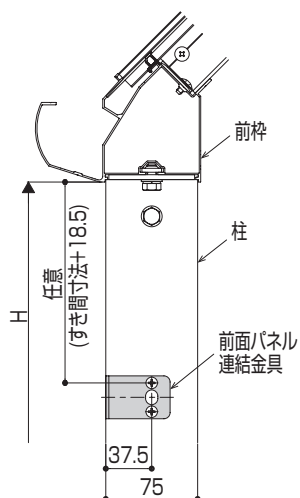


【ブラケット取付位置】

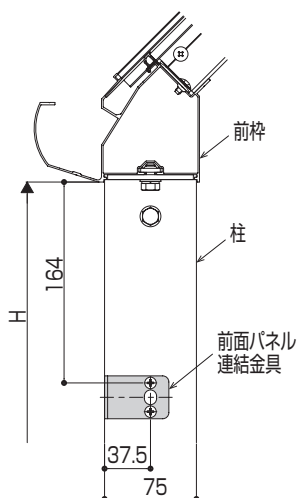
任意納まり

前面パネルすき間隠しと併用する場合

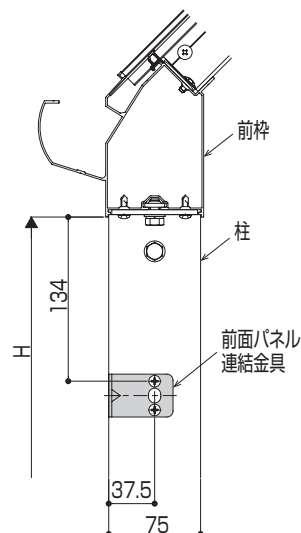
《共通》



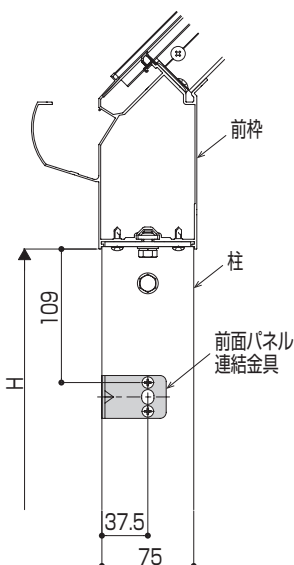
《前枠 RA・FA》



《前枠 RB・FB》



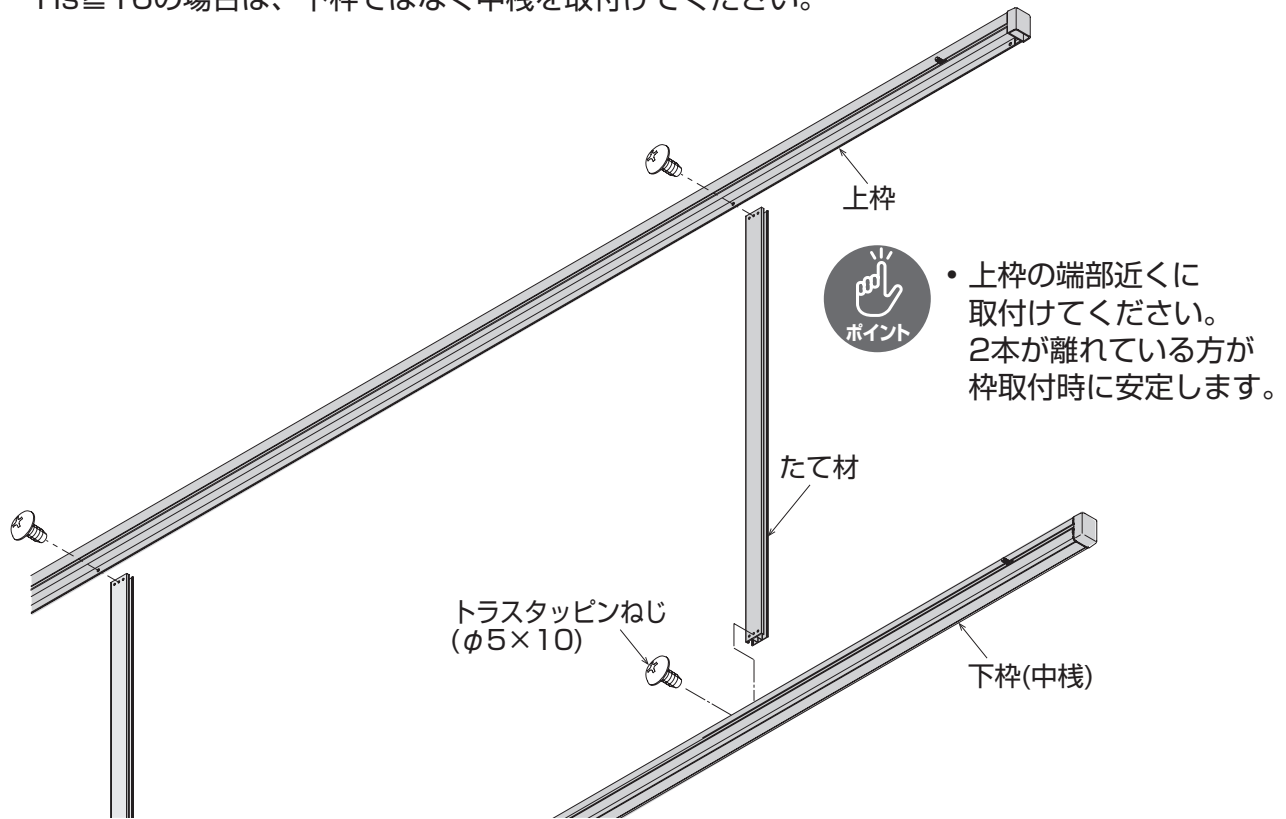
《前枠 RC・FC》



(単位：mm)

枠の組立

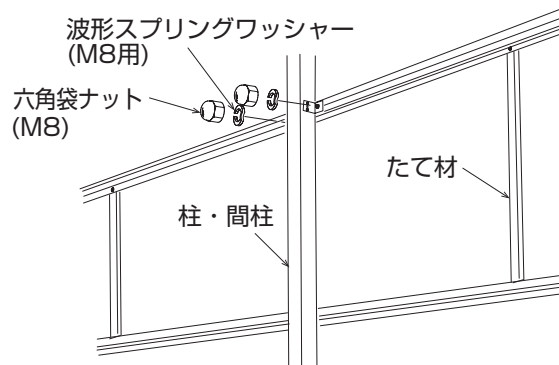
1. たて材を2本上下枠(中棧)に取付けてください。
1間の場合は両側枠を取付けてください。
Hs \geq 16の場合は、下枠ではなく中棧を取付けてください。



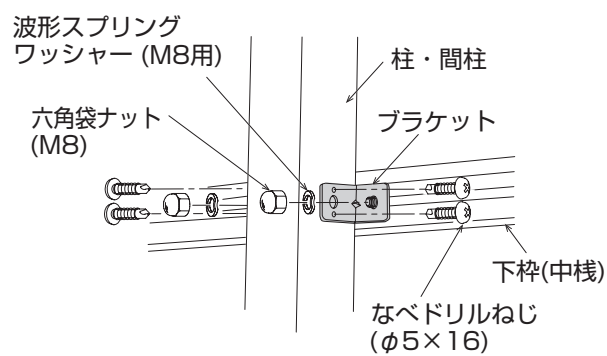
(単位 : mm)

前面パネルの水平・垂直を確認しながら取付けてください。

上枠の取付



下枠 (中棧) の取付



パネル材の取付

パネル材の取付

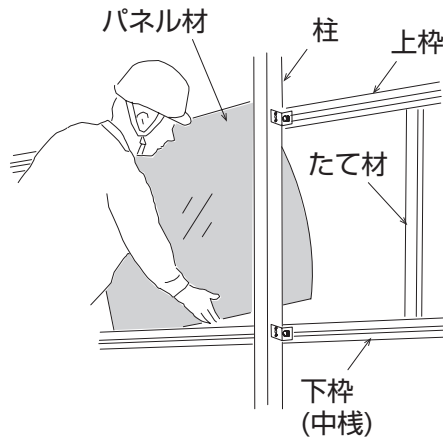


• パネル材がマット調の場合、マット面（凹凸面）を屋根内側に向けて組立ててください。

1. パネル材をたわませて上下枠(中棧)に差込み、スライドさせ、たて材のU字型ガasketの溝に差込んでください。

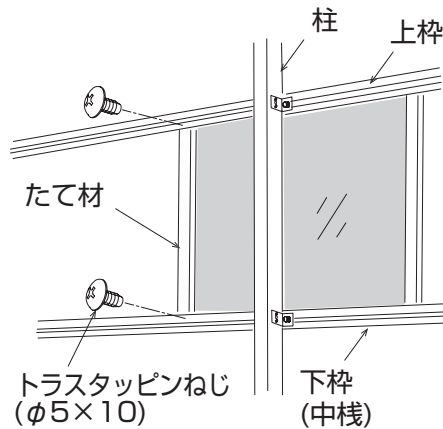


• パネル材がスライドしにくい時は、当て板をしてハンマーなどでパネル材小口面を軽く叩いてください。



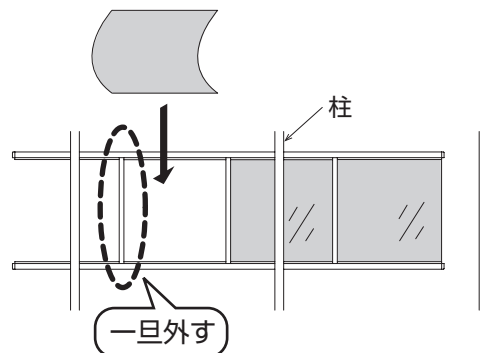
たて材の取付

1. たて材をパネル材に差込み、上下枠(中棧)にねじ留めしてください。



• たて材が柱と同じ位置に来てねじ留めできない時は、上下枠(中棧)取付ボルトをゆるめ、上下枠(中棧)をスライドさせてください。

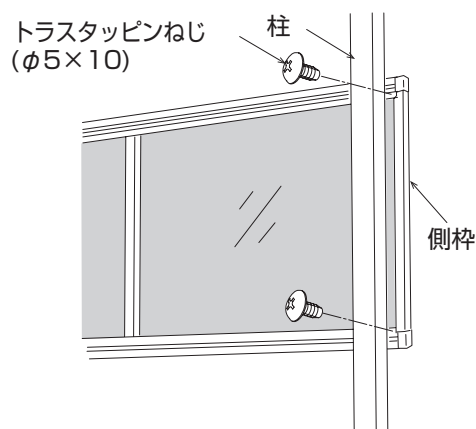
• 最初に取り付けたたて材の横にパネル材を取付ける時は、たて材を一旦外してください。



(単位：mm)

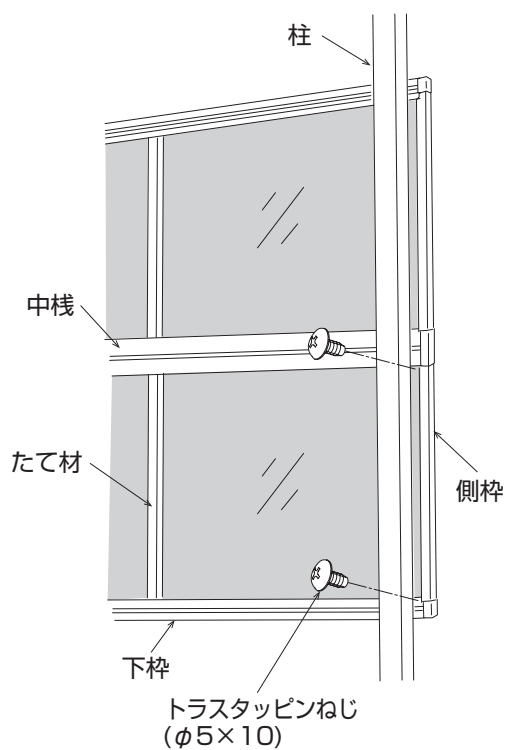
側枠の取付

1. パネル材の取付→たて材の取付の作業を繰り返し、全てのパネル材を取付けてください。
2. パネル両端に側枠を取付けてください。



下段の取付 (Hs ≥ 16 の場合)

1. 中棧に下段のたて材を取付けてください。
2. 1.のたて材に下枠を取付け、枠固定金具で柱に固定してください。
3. 上段同様にパネル材、たて材の取付けを繰り返し、両端に側枠を取付けてください。



(単位：mm)

